

第5回まちづくり町民会議会議録

日時	平成20年8月28日（木）午後7時～午後9時			
場所	会津美里町役場高田庁舎 北第3会議室			
出席者数	委員 6名参加（+傍聴者3名）			
委員	氏名	氏名	氏名	氏名
	1班	荒井弘之	塩田光顕	片山玲子
	2班	石川栄子	橋爪伸喜	渡辺秀造
事務局	総合政策課長	弓田秀樹	総合政策係長	木崎 稔
	総合政策課	渡部朋宏		

1. 開会

2. あいさつ

3. ワークショップ

テーマ「どんな町にしたいか」

【発表】

第1班

- ・雇用の確保～「高収入がある企業のまち」「長男・次男の職場があるまち」など
- ・産業～「農業で収入が得られるまち（ブランド品の創出）」「観光農業のまち」など
- ・医療福祉～「医療のまち」「一人暮らしの老人が安心して暮らせるまち」など
- ・コミュニティ～「一人ひとりの意見を尊重できるまち」「コミュニケーションのよいまち」など
- ・景観，環境整備～「四季が感じられるまち」「美しい里山のまち」など
- ・自然動物～「野生動植物を大切にすまち」「自然公園のまち」など
- ・行財政～「自主財源を確保できるまち」「これが本当の田舎町」など
- ・防災防犯～「犯罪のないまち」「子ども達が安全に遊べるまち」など
- ・生活環境～「温泉のまち」など
- ・温暖化防止，新エネルギー～「ソーラー発電のまち」「温暖化防止推進のまち」など
- ・文化～「伝統行事，文化財を大切にすまち」など

第2班

- ・町民が主役のまち～「町民が自主的に参加できるまち」「議会と町民の視点が一致」など
- ・安全安心なまち～「設備の老朽化対策で安心安全なまち」「橋，道路の保身に力を入れるまち」など
- ・健康なまち～「健康のまちづくり宣言をする」「老人と子どもが笑っているまち」など
- ・老人弱者が楽しく暮らせるまち～「健康長寿のまち」「交通弱者への交通網の整備」など

- ・自然豊かなまち～「美しいまち」「緑と水が豊かなまち」など
- ・人が集う施設が整備されたまち～「文化や活動の拠点施設があるまち」など

【意見交換】

今回のテーマは町の理想像ということだったが、内容が広がりすぎて、参加条例にどう反映されるのかが見えない。ある程度役場の考えを示して検討するなど、整理が必要ではないか。

今までの進め方（現状把握と理想の検討）は悪くない。むしろ、これからどう進めていくかが重要と思われる。前回のように職員も積極的に参加し、町民と職員の意識の差を認識して欲しい。

お互いの意見を言い合い、議論していくことが重要である。回り道は大いに結構でないか。

（事務局）全体的に範囲が広がりすぎているので、ここで、参加条例の分野を確認するため、現在までの検討結果の整理と町で考える参加条例のイメージ（あくまでも原案を提示するものではない）を示して、分野を絞って今後のワークショップを実施してはどうか。

（委員）了承

4．その他

要綱上、座長及び副座長の選出、運営会議の設置が規定されている。

次回会議で検討したい。

第6回まちづくり町民会議 平成20年9月11日（木） 午後7時～ 高田庁舎

現在までのワークショップの内容整理（現状把握・町の理想像の確認）

役場で考えている住民参加条例の概要説明（先進事例の主な項目）

5．閉会